

交通事故ゼロを めざす

—南丹市交通安全計画を策定—

南丹市では、市内における交通を取り巻く環境の変化、交通状況や地域の実状を踏まえ、安全・安心な交通社会を実現するため、「南丹市交通安全計画」を定めました。交通事故ゼロをめざしてさまざまな取り組みを行っています。

●交通安全運動を実施

五月十一日から二十日にかけて、春の全国交通安全運動が実施されました。今回の交通安全運動では、特に高齢者

この南丹市交通安全計画に基づき、関係機関・団体においては、交通の現状や地域の実情などを踏まえ、交通安全に関するさまざまな施策が実施されます。

市では今年一月の南丹市交通安全対策審議会（大道芳夫会長）の答申を受けて、平成十八年度から平成二十二年度までの五年間の交通安全に関する、総合的かつ長期的な施策の大綱として、「南丹市交通安全計画」を定めました。



▲シートベルト・チャイルドシートの着用啓発



▲交通安全を啓発するチラシを配布

南丹市の高齢化率は約二十八割（平成十九年四月一日現在）と高く、高齢者が安全に安心して外出や移動ができるような交通社会の形成が求められています。また市では、子どもからお年寄りまで多くの方が手軽に利用される自転車についても、交通ルールを守った正しい利用について、交通安全教育を実施しています。

の事故防止や自転車のマナー向上を呼びかけました。南丹市では、南丹・船井交通安全協会の主催による、交通安全パレードが実施され、市内各所で交通マナー向上による事故防止を呼びかけたほか、交



▲市内を啓発して回った交通安全パレード



▲6月1日に行った啓発活動